

鳥越啓介

contrabass

道下和彦

guitar

2018 06月17日(日)

開場 14:30

開演 15:00~

(2ステージ入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 2800 円+2drinks order

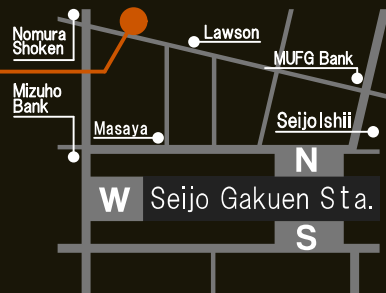
CAFE BEULMANS

03-3484-0047

info.cafebeulmans@gmail.com

東京都世田谷区成城6-16-5-2F

メールでのご予約の場合、
必ず当日ご連絡がとれる電話番号を
ご記載ください。



鳥越啓介

岡山県玉野市生まれ。高校時代、吹奏楽部に入部しコントラバスを弾き始める。高校卒業後、社会人の傍ら地元のピックバンドなどで活動。96年脱サラ、97年上京。99年PHATのメンバーとなり、2001年東芝EMI Blue Noteレーベルよりメジャーデビュー。シングル1枚、アルバム2枚を残し、2003年渋谷クラブクアトロでのワンマンライブを最後に解散。その後は、ジャズ・邦楽・ポップス・タンゴ・ブラジル音楽などその豊かな才能を駆使し、国内のみならず海外公演も含め、自らのバンドを展開し、また様々なセッションやレコーディングに参加。繊細且つ大胆でハーモニーを感じさせるその演奏は、コントラバスという楽器の固定概念に捉われず、独奏楽器としての更なる可能性を追い求め、幅広い音楽活動を行っている。9月に初のDUOアルバム「木魂」が発売され、益々注目されるユニットとなっている。

道下和彦

87年ボストンのバークリー音楽大学卒業。在学中に小曽根真グループに参加。小曽根真に紹介され、ゲラリー・パートンのツアーに参加。米の音楽情報誌Down Beatにも紹介されるなど好評を得る。その後もボストンを中心に活動。89年、帰国後拠点を東京に移し、日野元彦セイリングワンダー、辛島文雄グループANDデュオ、向井滋春グループ、タイガー大越グループ、佐山雅弘ゴンボ等、多数のジャズグループに参加する一方で、バイオリンの中西俊博や菅野よう子、本多俊之等のレコーディングに参加。96年3月ファーストアルバム「YOU CAN DREAM」を発表。96年6月ホネ・フィルム作品3本立て映画、『しずかなあやしい午後』で、和田誠監督作品「ガクの絵本」の音楽を担当。98年6月よりNHK教育テレビ「山下洋輔のジャズの掟」に出演。同年11月ニューアルバム「ぬすまれた月」サウンドトラックをリリース。00年7月ニューアルバム『CARAVAN』Kazuhiko Michishita plays Duke Ellingtonをリリース。03年4月20日『guitar land』。2011年より、世界的ジャズシンガー、サリナジョーンズの伴奏者として、ツアーに参加。天才超絶ギタリスト、トミー・エマニエルとの競演。現在、洗足音楽大学の准教授。同大学で、インプロビゼーション、コンポーズ、アンサンブル、ギター実技の指導を行っている。